

10月30日(日)、宮城県東松島市で災害ボランティア活動を行いました。

自然科学研究部としては2回目で、前回参加した部員7名に1年生の有志7名が加わり、総勢15名での参加となりました。

場所は、宮城県東松島市の野蒜(のびる)小学校。この日は、野蒜地区の方々にとって大切な1日、「野蒜復興祭」の日でした。この復興祭の手伝いがボランティアの仕事でした。



私たちはゴミ箱の設置とゴミの収集、分別の仕事と、救援物資の引渡しの仕事を任せられました。野蒜地区の方々の明るい姿を見て、復興祭の手伝いができたことを嬉しく思いました。





復興祭にはお笑い芸人やバンドグループ、マジシャンも駆けつけていました。一緒に写真も撮りました。

今必要とされているニーズに答えるのが私たちボランティアの仕事。瓦礫の撤去や除草作業ではなくても、人々の一助となる大切な仕事ができ、貴重な経験となりました。ボランティアバスは相変わらずの満席。機会があればまた参加したいと思います。



